

「ふしぎだね この道歩くと ほっとする」

8月は道路ふれあい月間です

普段みんなが利用している「道路」は、日常生活や経済活動に欠かせない貴重な共有の財産です。

毎年8月1日からの1か月間は、道路の正しい利用の啓発および道路愛護活動の推進を図るため、国土交通省の呼びかけにより『道路ふれあい月間』運動が全国的に展開されます。

「ふしぎだね この道歩くとほっとする」が今年度の『道路ふれあい月間』推進標語です。

身近な存在でありながら普段あまり意識することのない道路について、この機会に地域みんなであれあい親しみその役割や重要性を再認識してみませんか。一人一人が道路や河川への愛護意識を高め、身近な財産をみんなですべて守っていきましょ。



地域の皆さんによる道路ふれあい愛護活動（見々町）

『道路・河川ふれあい愛護活動支援制度』の紹介

道路・河川的环境保全と愛護意識の向上を図るため、地域での道路・河川のボランティア清掃を応援します。

★対象団体

地域住民が組織している町内会、自治会および地区土木委員会などの団体

★活動内容

市が管理する道路・河川のうち、市があらかじめ指定した路線・区間で行われる除草作業や河川の浚渫作業に対して助成金を交付します。

情報提供をお願いします

道路をいつも安全で快適に利用できるよう、市では道路パトロールを行い、維持管理に努めています。

「道路の陥没」、「水路床版の破損」また、歩道や道路上での不法な立看板や放置自転車などを地域の中で発見されたら、情報提供をお願いします。

これらは、通行に支障があるだけでなく、事故等の発生の原因につながります。

地域で取り組む点検

道路上へ生垣や庭木の枝葉が出ていませんか。道路上にタバコの吸殻、ゴミのポイ捨てはありませんか。

一人一人が自宅の周りを点検し、日頃から地域でお互いに声を掛け合いきれいな道路・河川にしましょう。

みんなが気持ちよく利用できる道路・河川にするためにご協力をお願いします。

道路・河川ふれあい愛護活動支援制度、道路・河川の維持管理についてのおたずねは

道路河川維持課	☎ 21-6098
平田支所 産業建設課	☎ 63-5536
佐田支所 地域振興課	☎ 84-0116
多伎支所 地域振興課	☎ 86-3115
湖陵支所 地域振興課	☎ 43-1213
大社支所 地域振興課	☎ 53-4442



青い旅

『みんながって
みんないい』

日本の社会が急激に変化する中、子どもや若者をめぐる環境も変化し、そうした影響もあって、困難を抱える子ども・若者も増えてきたのかもしれない。ひきこもり、ニート、不登校などもその困難の一つです。

しかし、その困難を乗り越えてきた人は、その時をふり返って無駄な期間であったとはとらえていません。自分を見つめ、真剣に考えていたのですから。

それぞれの感受性や個性を生かし、それぞれの目標をもち、自立しようともがいた歴史が尊いのです。

『子ども・若者支援センターでは』

支援センターでは、子どもや若者の

心配ごとや悩みごとの相談を受け、新たな旅立ちへの支援を行っています。

相談は、電話相談や面接相談です。また、相談者の希望により、各種の支援活動も行っていますので、一人で悩まず一度電話をかけて相談してください。

相談をご希望の人は、事前に予約をお願いします。



支援のための

ボランティアを募集

就労体験、スポーツ・文化交流、カウンセリング、地域交流、学習支援など、困難を抱える子ども・若者を支援していただけの個人や会社、団体を募集しています。

ご協力いただける人は、支援センターへご連絡をお願いします。

**ひとりで悩まず
まずは
相談ください**

出雲市子ども・若者支援センター
出雲市今市町北本町1-7
(出雲勤労青少年ホーム内)

(フリーダイヤル)
0120-84-7867

相談日時

- 月～金曜日
8時30分～18時
- 土曜日
8時30分～17時

夏休み!



これから子どもたちは夏休みになります。支援センターでは、子どもたちが楽しく過ごせるよう、指導のためのパトロールをしたり、青ポストを設置し、子どもたちにとって有害なDVDや図書などを回収したりし、よりよい環境づくりに努めています。

大人の見守るまなざしが大切です。認め、励ましましょう。

★子どもたちにこんな声をかけてあげましょう

- 早寝・早起き、体力づくり、学習していたら…「よくやっているね」
- お手伝いしている子には…「おかげで助かるよ」
- 友達づきあいのお話には…「いろいろ友達がいるんだね。何人いるのかな」
- あいさつしたら…「気持ちがいいね」
- 帰宅時刻になって外にいる子をみかけたら…
「6時だよ。気をつけて帰りましょうね」
- テレビを見たり、インターネット、ゲームなどしている子には…
「あなたを信じているけど、よく考えてね。気をつけてね」